

◇ 支えあい ひとりの心 みんなの力 ◇

江 高 連 だ よ り

れんたい!

第50号(通算62号)

平成28年3月15日発行



第44回 江高連大運動会 踊りの輪

江別市高齢者クラブ連合会

(この情報誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています)

江高連の事業活動を振り返って

江別市高齢者クラブ連合会 会長 小笠原 保

会員の皆様には、日頃より江高連活動に深いご理解とご協力をいただき、平成27年度の事業を滞りなく終了できましたことに厚くお礼申し上げます。

また、各地区高連、各单位クラブのおきましても、今年度の事業も終了を向かえ、平成28年度へ向けての決算、事業報告等準備作業を進めていることと存じます。

この一年間を振り返り、第一に挙げることができるのが、会員数がこれまでの減少傾向から増加に転じたことが掲げられます。江高連の会員数は、平成11年の71クラブ5,637人をピークに年々減少の一途をたどってまいりましたが、平成27年4月1日現在では64クラブ、会員数3,934名と前年度に比較し1クラブ、91名の増となりました。これは一重に各クラブの会員加入促進の取り組みに加え、各地区における新規クラブ結成への取り組みが功を奏したものと考えられます。

平成28年度に向けても、複数のクラブ結成の動きが見られ、これまでの会員数の減少に歯止めがかかるものと期待しているところでございます。

平成27年度の江高連の主な事業を振り返りますと、恒例となります女性の集い、大運動会、演芸大会、ゲートボール大会、親睦研修旅行、第3回目を迎えたパークゴルフ大会等に、参加クラブ、参加者数の増加があり成功裡に終えることが出来ました。

更には、新たな事業として、「会員作品展示交流会」を江別市民会館指定管理者の日興美装工業㈱との共催で11月9日から12日までの4日間市民会館小ホールにおいて開催いたしました。初めての取り組みでもあり、作品が集まるのだろうか、展示方法をどうするのかなど、心配ごとが多くありましたが、結果は、23クラブから絵画や写真、書など66点の作品出品があり、成功裡に終えることができました。

この作品展示交流会に関しては、会場に訪れた会員や市民の皆様から、お褒めの言葉を貰う一方、作品の展示方法やPR方法などいろいろなご意見を頂いておりますので、来年度に向けて、よりよい作品展示交流会となるよう取り組んで参りたいと思います。各地区高連、各クラブの江高連各事業への取組み協力に重ねてお礼申し上げるとともに、平成28年度に向けても、連携を密にして取り組んで参りますので宜しくご協力をお願い申し上げます。



会員作品展示交流会にて、三好昇江別市長を囲む小笠原会長と役員の皆様

江別A地区高連の活動について

江別A地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 三 上 利 勝

江別A地区高連は、平成27年4月13日の総会を経て27年度が始まりました。会員数は164名（3クラブ）です。例年のことですが、総会の期日になると、会員の高齢化や若い方々の入会がないことから、地区の今後を心配しています。美原みずず会が解散して早くも2年になります。今私達は美原のクラブをもう一度立ち上げてもらい、江別A地区高連がもとの4クラブの形になることを願っています。

そんな中、今年は江別A地区高連初めての取組みとして、6月中旬に美原にある江別市農村環境改善センター周辺の美化運動「花壇造り」に参加させていただきました。

今後はこのような行事にも関心を持って取組めたらと思っています。



農村環境改善センター周辺に造成した花壇



「ふるさと発見見学会」北海道博物館にて

A地区高連のメイン行事として、毎年行っている「ふるさと発見見学会」を9月11日に実施しました。当日はバスの乗車定員が満席となる25名が参加し、始めに八幡にありますが江別市環境クリーンセンターを見学しました。この施設が八幡地区に建設された経緯もあり、参加者全員が実際の運転を見て感じる事が大でした。その後、厚別区小野幌にある北海道博物館（旧北海道開拓記念館）で夷酋列像展を見学しました。テレビや新聞で何度となく見聞していましたが、実際に見学してその迫力に皆さん感動していました。博物館の休憩室を借りて昼食をとり、午後2時30分には予定の見学を終え、無事帰ってきました。

今後は一人でも多くの方々の入会を願いながら27年度の江別A地区高連の活動報告といたします。

江別B地区高連の活動について

江別B地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 櫻田 寛

平成27年度の事業は総会で承認された通り、2大事業を実施し、単位クラブ12クラブの会員相互の親睦と連帯感を深めることができました。また、江高連の通年の事業にも、積極的に参加いたしました。

1 第15回親善パークゴルフ大会

7月3日(金)午前9時あけぼのパークゴルフ場に於いて、選手99名運営委員7名の参加で実施しました。又江別管工事業協同組合の鈴木理事様のご挨拶を受けて行いました。今回の成績結果は次のとおりです。

(個人賞)

●男子

優勝 増井 清一(上江別コスモスクラブ)
準優勝 小山 吉夫(上江別中原長生クラブ)
3位 岩崎 忠好(東光はまなすクラブ)
4位 田代 一男(上江別拓寿会)
5位 白川耕太郎(東光百寿会)

●女子

松下トメ子(東光はまなすクラブ)
杉田 昭子(朝日町ほほえみ会)
田代 静子(上江別拓寿会)
堤 洋子(あけぼのみどりホットクラブ)
藤川 康子(早苗クラブ)

(団体賞)

●金賞 東光はまなす会 ●銀賞 上江別きららクラブ ●銅賞 上江別中原長生クラブ

2 第20回演芸大会

10月4日(日)午前10時江別市コミュニティセンターに於いて、江高連会長小笠原保氏を迎え、ご挨拶を受けて開催いたしました。

今回は20回開催の節目として、多年にわたり出演して、会を盛り上げて頂いた6名の方に感謝状を贈りました。また、内容は舞踊2組、ダンス2組、カラオケ29組、手品1組の出演でした。午後2時20分に終了し、その後、お楽しみ抽選会を行い70名の方に景品を差し上げました。観客340名が賑やかに声援を送り楽しい集いを終えることができました。

後列は表彰者の皆さん
第二十回演芸大会より



・多年出演表彰者は次の通りです

平尾 和子(上江別中原長生クラブ)
及川 好之(朝日町ほほえみ会)
亀渕 冷子(上江別中原長生クラブ)
阿部 恵子(上江別コスモスクラブ)
田鍋セツ子(上江別拓寿会)
宮本 テル(早苗クラブ)

3 江高連主催の行事参加について

- (A) 6月23日(火)第44回大運動会には8単位クラブが参加。
- (B) 9月2日(水)第43回演芸大会には8単位クラブ10名が出演しています。また、共催のシルバーウィークでは、4単位クラブ4名が健康優良者として表彰されました。
- (C) 9月17日(木)第3回パークゴルフ大会には10単位クラブ26名が出場しました。
- (D) 11月9日～12日に開催された会員作品展示交流会には、5単位クラブ15作品を出品し参加しました。

江別C地区高連の活動について

江別C地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 西村 光 治

・江別C地区高連のようす（平成27年4月1日現在）

クラブ数 11クラブ（前年比+0） 会員数 738名（前年比+18名）

三つの行事を考え総会に提案しましたが結果的に本年度も従来どおりの二行事の実施で終わりました。

1 パークゴルフ大会

・期 日 平成27年7月2日（木）8：30開会式 9：00スタート

・会 場 昭和の森パークゴルフ場 東コース 36ホール

・参加者数 59名（大会要員2名を含む） 男性41名 女性18名

13回目となった本大会、天候にも恵まれ江高連第3回PG大会出場権を兼ねた大会でもありましたが、終始和やかなムードの中にも熱戦に次ぐ熱戦で、ホールインワンを2回出した会員もありました。

優勝者のスコアは右の通り。 男性 94 女性 98

2 親睦・研修日帰り旅行

・期 日 平成27年8月28日（金）

・行 き 先 美唄市ピパの湯「ゆ〜りん館」「三笠道の駅」

・参加者数 75名（当日欠席者1名）

快晴のもと、バス2台（大型・マイクロ）に分乗、計画日程通り実施できました。

昨年度は、バス定員を大幅に上回る申込みで参加を辞退戴いた方もありましたが、今年度は希望者全員が参加でき嬉しく思いました。



パークゴルフ大会開会式



親睦・研修旅行昼食時における
ジャンケン大会のひとコマ

野幌地区高連の活動について

野幌地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 阿 部 実

野幌地区は、25クラブ（1,569名）で組織され、27年度事業計画に基づいて事務局中心に活動を実施しています。パークゴルフも年々盛んになり参加者も多く事務局も会員の熱意に押されて今年度より、4～10月7回の大会を実施しました。健康増進のためにも屋外の活動を進めています。主な活動状況を報告します。

1 主な活動

1) パークゴルフ大会（同好会）	昭和の森	（7回）	4月～10月
2) 演芸の集い	野幌公民館		6月
3) 親睦グリーンボール大会	錦町公園コート		7月
4) 研修旅行（一泊二日）	ニセコグランドホテル		9月
5) 新春の集い	野幌公民館		1月
6) 会員研修	野幌公民館		2月

2 活動の状況

1) パークゴルフ同好会

各クラブの活動状況の中で「パークゴルフ」が各クラブよりの参加者数が増加して27年度より年7回の大会を実施しています。（計610名平均87名）
会員の皆さんにようやく、楽しんでもらえる様な同好会となりました。
江高連の大会も実施され今後益々盛んになることを期待しています。

2) 第18回演芸の集い

時 期 平成27年6月17日（木） 野幌公民館

種 目 舞踊（8） カラオケ（41） 詩吟（2） 総出演者数（51）

入場者 約579名 以上の会員が参加して、手拍子、拍手等会場が熱気に包まれ最後まで熱心に観覧してもらいました。

3) 会員研修旅行

時 期 平成27年9月9日（月）～10日（火） 参加者 29名

行 先 ニセコ温泉 ニセコグランドホテル

内 容 中山峠、留寿都経由で、吹き出し公園から羊蹄山を眺めながらホテルに到着、参加者は温泉も部屋も、宴会場も満足し、カラオケ、踊り等楽しい雰囲気のもと盛り上がり楽しい研修旅行でした。



演芸の集いのひとこま



会員研修旅行（ニセコグランドホテルにて）

大麻・文京台地区高連の活動について

大麻・文京台地区高齢者クラブ連絡協議会 会 長 稲 津 実

大麻・文京台地区は、9単位クラブにより会員数557名で組織され、平成27年度の事業計画に基づいて事務局を中心に各行事ごとに専門実行委員を選任し実施しております。主な、事業計画に基づく各行事の実施について下記の通り報告いたします。

1. 第32回大運動会（実行委員44名） 7月4日（土）

- ・会 場 大麻体育館 参加者 延べ195名
- ・競技種目 9種目（団体競技4種目・個人競技5種目）
- ・成績（団体）1位 扇町遊友クラブ 2位 大麻西町健睦クラブ 3位 文教クラブ

2. パークゴルフ大会（実行委員7名） 年5回開催 参加者 延べ417名

- ・第1回大会 5月28日（木）るるまっぷ 参加者 79名 （セリオ協賛）
- ・第2回大会 7月23日（木）のっぽろ南 // 80名
- ・第3回大会 8月 5日（木）福移の杜P G // 80名 （セリオ協賛）
- ・第4回大会 9月10日（木）昭和の森P G // 89名
- ・第5回大会 10月 8日（木）のっぽろP G // 89名 （セリオ協賛）

3. ゲートボール大会

実行委員長の都合等により、今年度中の実施は不可能のため大会を中止しました。

4. 第33回演芸大会（実行委員30名） 8月22日（土）

- ・会 場 大麻西地区センター 参加者234名 観客数延べ500余名
- ・演 目 参加チーム45組ステージでコーラス・社交ダンス・器楽合奏・舞踊・詩朗読・詩吟・民謡・漫談・カラオケ

※どうしても、カラオケが最多となるので、カラオケの前後にダンス・コーラス・舞踊などを配置し、バランスのとれたプログラムにしている。

- ・構 成 午前の部と午後の部の2部に分け、昼食後、参加者・観客来場者が一体となって社交ダンスで楽しみました。

5. 親 睦

単位クラブの役員中心に中間事業報告を兼ねて、忘年会を12月15日（火）に実施している。また、会員の親睦と情報交換を目的に宿泊研修旅行を行っています。（実施予定日3月27日～28日）

大麻・文京台地区は、国道12号線とJR函館本線とで分断されており、単位クラブ同士の交流がなかなか難しい地域であります。地区高連活動により、三大イベントであります「大運動会・パークゴルフ大会・演芸大会」を中心に単位クラブ同士の交流が盛んとなり、情報交換・社会奉仕活動など会員が一体となって頑張っております。

また、一昨年から国が推進しております健康寿命に対する取り組みや、会員数の増強運動にも力を入れ会員が「元気で明るく楽しい生活を」をモットーに皆で努力し進めたいと思います。



演芸大会のひとこま

新会長になられて感じたこと

平成27年度あらたに単位クラブの会長さんに就任され、これまで10か月運営に携われ、お気づきの点についてご感想、ご意見をお聞きしました。今年度は10の単位クラブ会長さんが交替され、新会長さんにアンケートをお願いし、ご回答をいただきました内容の要旨を掲載いたします。

ご多用のところご協力ありがとうございました。

質問項目に従い、回答の内容をお知らせいたします。

◇ 会員数の確保、維持について

年度開始の会員を維持し、年度末の増加を見込んでいるが、高齢等による退会者が出るものと予想されるので更なる努力が必要。高齢者クラブの趣旨を訴え共感を得てクラブを結成したが、役員の団結により魅力あるクラブ作りに努め会員増に至った、今後も努力する決意。会員増強に向けてパンフレットを作成。維持については、サークル活動や個人的な遊びに誘い仲間意識を共有、自治会行事などで入会勧誘、入会案内を自治会回覧。高齢化が進んでいるため、四季を問わず各種行事を実施し、多くの人が顔を合わせることで元気を発揮できるようにしている。適齢者は年々増加しているが、加入者を増やすことが、一番の難問、課題である。仲間を増やすことが最大の課題、新規加入があっても体調不良などによる退会者もあり実質増が少ない、会員募集パンフの作成、各種行事での呼び掛け、今年は加入が見込まれる個人宅への訪問により参加呼び掛け。など、何れのクラブも維持、新規会員の確保が課題とされ、様々な工夫により取り組まれています。

◇ 良かったこと

役員の任務や具体的な活動状況が分ってきたので、今後の事業に対応する体制等を検討したい。行事、企画を常に検討し、マンネリ化を防止、役員一人一人が主役であることが組織に共感を得ている。前会長が健在のため運営がスムーズに行っている。事務局を12期務めていたので事務的な作業から解放された。自治会からの協力、助成があり、街路花壇の清掃、除草など連携し環境整備に努め地域交流している。近くに「杜の台記念会館」があり誕生会、新年会等の恒例行事に使用している。いかに楽しく、仲間同士の絆を深めるため、既存の5部に加え、コーラス部、マージャン部を立ち上げた、特にマージャンは脳を鍛えるには最高のゲーム。

◇ 困っていること

高齢者や身体不自由の方も多く、現在利用している集会施設へ自力で足を運ぶことは極めて困難である。次の役員後継者が見つからないこと。会員が多くの地域にいるため、連絡がうまく行っていないこと、各会合の出席率が低い。新規会員が入ってこないこと、会員の高齢化が進み、役員のなり手がいない。小旅行などに利用できる、かつての福祉バスの利用がもっと簡便になってほしい。現在利用している施設の階段の上り、下りが高齢化のため困難、役員選出、研修旅行の参加者が年々少なく他のクラブと合同実施した。60代の会員参加が少ない、部活動後、仲間で会話を楽しんだり、お茶をする場所が少ない。

◇ 連合会に望むこと

- ①南大通り（市有地）に100人規模以上の収容可能な施設の新築を市当局へ実現の働きかけをして欲しい。
- ②高齢、身体不自由の方のクラブや自治会事業に参加する交通費について助成を受けられるよう実現方要望します。
- ③現在江高連でパークゴルフ大会を実施しているが、囲碁、将棋、マージャン等の大会も実施してほしい。
- ④公的福祉施設（会館）の充実を行政に反映してもらいたい。
- ⑤単位クラブどうしの交流の方法など、資金面を含めて検討いただきたい。

◇ 今後の対応について

- ①単位クラブ専用の施設として、江高連が要望活動することは、難しいと考えますが、多目的な利用施設として地域高齢者クラブや自治会等の総意としての要望であれば江高連としても検討する必要があるものと考えます。
- ②他市の制度や江別市自治会連絡協議会、身体障害団体等他の団体の動向を情報収集してまいりたいと考えます。
- ③新規事業を実施するには、財源の問題が生じてきますので28年度においては、当面既存事業の継続を基本として進めていく考えであります。
なお新規事業を実施するにあたっては既存事業の見直しを含め検討する必要があると考えます。
- ④具体的な内容について検討する必要があるものと考えます。
- ⑤各地区高連活動の中で、単位クラブ間の交流や情報交換が図られているものと思いますが、地区高連の枠を超えての交流については、各地区高連の意見を聞くなかで、情報提供等の検討を考えたい。

新設クラブ紹介

代々木そよかぜクラブ 会長 藤田 満 弘

我が代々木そよかぜクラブは、江高連の懇切なご指導をいただいて、平成27年4月7日、会員42名をもって設立いたしました。野幌代々木町自治会を母体として、当自治会の高齢化対策の一環を担うものでした。江別市内の高齢者クラブとしては晩生ということになりますが、自治会内の高齢者の活動は、以前からいくつもの実績がありました。資源回収活動には、事業開始当初から、15～20名の有志がボランティアとして活動しておりました。

パークゴルフの同好会は、自治会の助成をいただいて、8年以上の実績を持っています。自治会内のそよかぜ公園では、積雪に見まわれるまで毎日、早朝のラジオ体操を実施しております。高齢者クラブの実態はすでに確保されていました。

ちなみに設立早々の我がクラブは、平成27年度の江高連大運動会には最小限の10名で参加して、見事総合4位に輝きました。クラブ設立後は、以上の3活動に加えてグリーンボール、卓球、カラオケ、麻雀、歩こう会など、しめて8同好会が立ち上げられています。平成28年度は会員60名体制を目標としています。



皆楽会パークゴルフ宿泊研修
(ホテルグランドトーヤにて)

・平成27年度「老人の日・老人週間」等活動報告から



奉仕活動に励む大麻西町健睦クラブの皆さん



グループホーム「冬桜」訪問活動を行う
見晴台シルバークラブの皆さん

<平成27年度 江高連行事スナップ>



定期総会で功労者表彰を受ける皆さん



女性の集いから手話歌「あやとり」の皆さん



第四十四回大運動会から輪投げ競技の場面



第四十四回大運動会からボール送りの場面



シルバーウィークで高齢者健康優良者表彰を受ける皆様



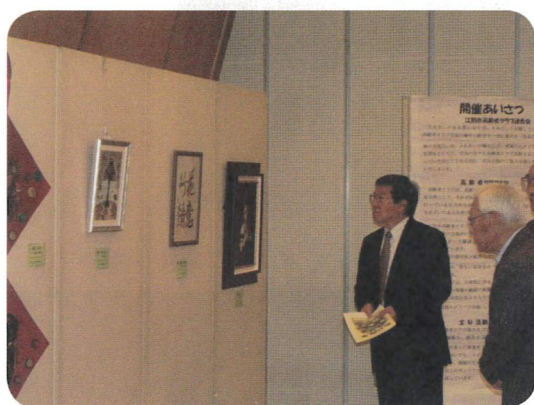
大麻西町健睦クラブコーラス部の皆さん



第3回パークゴルフ大会より



親睦研修旅行北鎮記念館前での記念撮影



会員作品展示交流会を鑑賞する三好市長



新年交礼会から女性部・友愛活動員の皆さん

〈編集後記〉

3月に入り、北国えべつにもようやく春の日差しが感じられる今日この頃となりました。各クラブ会員の皆様も元氣でご活躍のことと思います。

さて、恒例となります、江高連だより「れんたい」第50号をお届けいたします。

この1年間の江高連、各地区高連の活動状況等をお知らせするものですが、ご覧になっての感想などお寄せいただければと思います。

(編集 事務局 斎藤)